



# 魅力あるまちづくりを目指して！ 第10回議会報告会を開催

参加者

津山駅にはエレベーターが無く、車いすの方などには利用しにくい。そのあたりも考えながらまちづくりをするべきでは？

議員

津山駅整備でバリアフリー化は必須である。整備費用はJRだけでなく、津山市も負担することになるため、今後も議論をしていく。

1月23日・24日に市内4会場で議会報告会を開催し、議員と市民の皆様（76名）との意見交換を行いました。

参加された皆様からいただいた多くのご意見・ご要望は、市担当部署に送付するとともに、今後の議会活動に活かしていきたいと思っております。



参加者

防災対策について、非常時の食料などの備蓄状況は？

議員

市として、ある程度の備蓄はしている。ほかにも、民間事業者と物資等の提供協力協定を締結し、対策を進めている。



参加者

津山市の財政状況は悪いと聞くがどうなのか？

議員

現在の財政状況は、土地開発公社の清算などによるものである。これから議会でも各事業の見直し・選別について、見極めていく必要がある。

参加者の感想

- ・議員の生の声を聞き、市の方向性が少しわかった。地元の活動に活かしたい。
- ・質問に対しての具体的な提案や答えなどがなかったように感じる。
- ・多くの問題提起や、子育て世代の参加者もあり、実りのある会だった。

議員の判断は？

## 議案等への賛否状況一覧

※ ○：賛成 ×：反対  
 ※ 賛否状況は議員の申告等に基づいて作成しております。  
 ※ 河本英敏議員は議長のため、採決には加わりません。  
 ※ 村田隆男議員は採決当日、欠席でした。  
 ※ その他の議案等は原案可決、原案同意、原案答申となりました。

議案番号	議案名	議員名																	審議結果										
		秋久憲司	岡安伸昭	岡安謙典	小椋多	金田稔久	木下健二	黒見節子	近藤三郎	田口浩二	竹内邦彦	竹内靖人	津本憲一	中島完一	中村聖一郎	西野修平	野村昌平	原行則	広谷桂弘	政岡哲弘	松本義隆	美見みち子	森岡和雄	森岡順次	吉田耕造	賛成	反対	議決結果	
第79号	平成30年度津山市一般会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	22:4	原案可決
第82号	平成30年度津山市国民健康保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	24:2	原案可決
第85号	平成30年度津山市介護保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	24:2	原案可決
第86号	平成30年度津山市後期高齢者医療特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	24:2	原案可決
第95号	平成30年度津山市水道事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	24:2	原案可決
第97号	平成29年度津山市一般会計補正予算（第7次）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	24:2	原案可決
第110号	津山市介護保険条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	24:2	原案可決
第124号	工事請負契約について（津山市西エリア幼稚園・二宮公民館複合施設新築工事）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	24:2	原案可決
第125号	工事請負契約について（津山市東エリア幼稚園新築建築工事）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	24:2	原案可決
第126号	工事請負契約について（津山文化センター耐震補強及び大規模改修工事）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	22:4	原案可決

# あの質問 その後どうなった！？

みんちやい84号より（平成29年3月定例会）

## 小・中学校におけるICT機器の導入内容は？

※ ICT・・・情報や通信に関する技術

その時の答え →

小・中通常学級に教員指導用タブレット、デジタル教科書などを整備することにより、教科書よりも視聴覚効果の高い授業が可能となり、児童・生徒にとって興味深く、理解しやすいものとなる。平成29年度から31年度までを目標に全校へ整備する予定である。

その後の状況 →

平成29年度、小学校3校と中学校2校をモデル校として授業実践を進めてきた。モデル校には、教室に固定設置したプロジェクターとデジタル教科書を入れた指導用のタブレット型パソコン、無線LAN環境を整備した。授業研究会を行い、実際の授業の様子を公開することで、効果的な使い方について他校へも実践を広めている。今後のICT機器の導入に合わせて授業の進め方についてもさらに研究し、児童生徒にとってわかりやすい授業を続けていくよう考えている。

